

(事例2) 「知人への事業承継について」

知人に代表権を譲り引退を考えている中小企業社長のKさんからのご相談でした。

「税務や会計等、その他対外的なことについても相談したい。」との事もあり、専門分野も多岐に及ぶことから、同じ日に“司法書士”と“税理士”の専門家が在席している日を相談日とし、両専門家同席にて相談を行いました。

来訪されたKさんから詳しくお話を伺ったうえで、司法書士からは「代表権の変更に伴う手続きについて」、税理士からは「株の譲渡及び退職金について」、その他金融機関への報告も忘れずに行うようお伝えしたとのことです。

事業承継は、引き継いでも総てが終わるものではなく、引継ぎ後の体制についても検討し、準備が必要であることをお伝えし、相談終了となりました。

今回の相談で、やるべきことが分かったKさんは、その後、後継者になる方とも話し合いながら、今後の計画を立て、円滑な事業承継に向けて準備を進めているとのことです。

(事象)

(課題)

(アドバイザー)

(解決)

知人への
事業承継

代表権の変更
に伴う手続き

司法書士

円滑な事業承継

株の譲渡・退職金

税理士